



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月6日

上場会社名 ミツミ電機株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6767 URL <http://www.mitsumi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森部 茂

問合せ先責任者 (役職名) 総務部部長

(氏名) 野口 晋弘

TEL 042-310-5333

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	68,287	△15.8	△4,745	—	△5,433	—	△11,831	—
24年3月期第2四半期	81,124	△12.5	△4,627	—	△5,353	—	△5,599	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △13,122百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △7,913百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△135.29	—
24年3月期第2四半期	△64.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	162,232	95,965	59.2
24年3月期	152,660	109,087	71.5

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 95,965百万円 24年3月期 109,087百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	162,000	△3.1	△4,500	—	△5,500	—	△12,500	—	△142.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。
詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	87,498,119 株	24年3月期	87,498,119 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	45,736 株	24年3月期	45,652 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	87,452,425 株	24年3月期2Q	87,453,091 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8
(6) セグメント情報等.....	8
4. 補足情報.....	9
(1) 生産、受注及び販売の状況.....	9
(2) 海外売上高.....	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済の情勢を概観しますと、米国では個人消費が緩慢ながら回復の兆しが見られましたが、欧州は債務問題の再燃による緊縮財政の実施により実質 GDP のマイナス成長が続き、更に新興国の経済成長の鈍化により、世界経済全体では景気は減速いたしました。

日本経済におきましては、震災の復興需要が本格化し、エコカー購入の支援等により内需を中心に景気は堅調に推移いたしました。世界経済の減速と為替相場の円高定着により輸出は減少し、直近では景気停滞が明確となってまいりました。

当電子部品業界におきましては、スマートフォンやタブレット端末等の成長製品や車載関連製品市場の拡大は継続いたしました。薄型TVやパソコン関連市場は低迷し、更にセット製品の売価下落の影響を受け部品の低価格化が進行いたしました。

当社グループにおきましても、スマートフォンを中心とした情報通信端末や車載関連製品の受注は増加いたしました。アミューズメントや薄型TV関連製品の受注が減少いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は682億8千7百万円(前年同期比84.2%)となりました。また、損益につきましては、売上高の減少に加え、2012年9月に発生した中国における反日デモにより、当社中国製造子会社の一時的な操業停止による生産高の減少等の影響により、営業損失は47億4千5百万円(前年同期の営業損失は46億2千7百万円)、経常損失は54億3千3百万円(前年同期の経常損失は53億5千3百万円)となりました。四半期純損失は中国における反日デモによる被害額、半導体事業の構造改革費用等を特別損失に計上したことと繰延税金資産の取崩しを法人税等に計上したことなどにより118億3千1百万円(前年同期の四半期純損失は55億9千9百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間における製品集計区分別の業績は、次のとおりであります。

①半導体デバイス

半導体デバイスにつきましては、モジュール関連製品の受注は増加しましたが、薄型TV用製品やファンドリ事業の受注が減少し、売上高は145億6千2百万円(前年同期比92.3%)となりました。

②光デバイス

光デバイスにつきましては、カメラモジュールの受注が増加したことにより、売上高は74億4千9百万円(前年同期比134.8%)となりました。

③機構部品

機構部品につきましては、スマートフォン関連製品の受注は増加しましたが、アミューズメント関連製品の受注が減少し、売上高は258億4千7百万円(前年同期比73.2%)となりました。

④高周波部品

高周波部品につきましては、セット製品の受注減少により、売上高は81億7千9百万円(前年同期比56.1%)となりました。

⑤電源部品

電源部品につきましては、携帯機器関連製品の受注増加により、売上高は112億8百万円(前年同期比131.9%)となりました。

⑥情報通信機器

情報通信機器につきましては、不採算製品の終息を継続的に進めてまいりました結果、売上高は10億3千9百万円(前年同期比73.0%)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 当第2四半期の財政状態の変動状況

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度に比べて95億7千1百万円増加し、1,622億3千2百万円となりました。これは主として、現金及び預金が136億8千7百万円減少いたしました。たな卸資産が188億1千1百万円、受取手形及び売掛金が53億7千2百万円、有形固定資産が16億1千9百万円増加したことなどによるものです。

負債合計は、前連結会計年度に比べて226億9千4百万円増加し、662億6千6百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が235億4千3百万円増加したことなどによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度に比べて131億2千2百万円減少し、959億6千5百万円となりました。これは、四半期純損失の計上により利益剰余金が118億3千1百万円減少したことや、円高による為替換算調整勘定が12億8千3百万円減少したことなどによるものです。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間における自己資本比率は、前連結会計年度に比べて12.3ポイント減少し59.2%となりました。

② 当第2四半期のキャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度より246億円減少し、323億5千8百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況については、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

仕入債務の増加がありましたが、税金等調整前四半期純損失、売上債権の増加及びたな卸資産の増加により77億1百万円の支出（前年同期は101億6千7百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金の預入による支出、有形固定資産の取得による支出などにより161億8千1百万円の支出（前年同期は43億3千1百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払い等により3百万円の支出（前年同期は17億4千9百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、平成24年10月29日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正並びに特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	58,178	44,491
受取手形及び売掛金	40,753	46,126
製品	1,885	1,850
仕掛品	4,546	8,939
原材料及び貯蔵品	14,303	28,756
その他	2,255	2,091
貸倒引当金	△33	△47
流動資産合計	121,889	132,209
固定資産		
有形固定資産	24,444	26,064
無形固定資産	913	877
投資その他の資産		
その他	5,537	3,301
貸倒引当金	△123	△220
投資その他の資産合計	5,413	3,081
固定資産合計	30,771	30,022
資産合計	152,660	162,232
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,532	47,075
短期借入金	5,013	4,733
未払法人税等	183	215
賞与引当金	1,416	1,286
その他	11,713	10,612
流動負債合計	41,859	63,923
固定負債		
退職給付引当金	707	726
その他	1,005	1,617
固定負債合計	1,712	2,343
負債合計	43,572	66,266
純資産の部		
株主資本		
資本金	39,890	39,890
資本剰余金	43,252	43,252
利益剰余金	42,077	30,246
自己株式	△91	△91
株主資本合計	125,128	113,297
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6	△1
為替換算調整勘定	△16,047	△17,330
その他の包括利益累計額合計	△16,041	△17,332
純資産合計	109,087	95,965
負債純資産合計	152,660	162,232

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	81,124	68,287
売上原価	79,889	67,827
売上総利益	1,235	460
販売費及び一般管理費	5,863	5,205
営業損失(△)	△4,627	△4,745
営業外収益		
受取利息	57	58
受取ロイヤリティー	65	80
その他	98	202
営業外収益合計	222	341
営業外費用		
支払利息	17	21
固定資産除却損	132	43
為替差損	649	702
その他	148	262
営業外費用合計	948	1,029
経常損失(△)	△5,353	△5,433
特別利益		
固定資産売却益	173	78
投資有価証券売却益	1	—
特別利益合計	174	78
特別損失		
減損損失	—	264
特別退職金	1	—
事業構造改革費用	—	967
災害による損失	—	2,012
特別損失合計	1	3,244
税金等調整前四半期純損失(△)	△5,180	△8,599
法人税等	418	3,232
四半期純損失(△)	△5,599	△11,831

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
四半期純損失(△)	△5,599	△11,831
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	△7
為替換算調整勘定	△2,307	△1,283
その他の包括利益合計	△2,314	△1,291
四半期包括利益	△7,913	△13,122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△7,913	△13,122
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	△5,180	△8,599
減価償却費	5,652	2,854
減損損失	—	264
事業構造改革費用	—	967
災害による損失	—	2,012
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△126	110
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	45	45
前払年金費用の増減額 (△は増加)	529	479
受取利息及び受取配当金	△58	△58
支払利息	17	21
為替差損益 (△は益)	△331	△312
固定資産売却損益 (△は益)	△176	△87
固定資産除却損	132	43
売上債権の増減額 (△は増加)	10,416	△6,117
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△7,615	△20,392
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,318	24,364
その他	△207	302
小計	10,414	△4,103
利息及び配当金の受取額	54	49
利息の支払額	△17	△21
特別退職金の支払額	△62	△3,859
補助金の受取額	—	420
保険金の受取額	—	48
法人税等の支払額	△563	△236
法人税等の還付額	343	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,167	△7,701
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△419	△11,114
定期預金の払戻による収入	46	159
有形固定資産の取得による支出	△4,095	△5,160
有形固定資産の売却による収入	506	166
無形固定資産の取得による支出	△117	△74
投資有価証券の取得による支出	△299	△156
投資有価証券の売却による収入	25	—
その他	22	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,331	△16,181
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,748	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,749	△3
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,036	△713
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,050	△24,600
現金及び現金同等物の期首残高	43,417	56,959
現金及び現金同等物の四半期末残高	46,467	32,358

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社グループは、電気、通信機器の部品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績を製品集計区分別に示すと、次のとおりであります。

区分	生産高（百万円）	前年同四半期比（%）
半導体デバイス	14,382	91.4
光デバイス	7,466	134.5
機構部品	25,773	73.3
高周波部品	8,100	54.6
電源部品	11,324	132.6
情報通信機器	1,063	79.7
合 計	68,110	83.9

② 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績を製品集計区分別に示すと、次のとおりであります。

区分	受注高（百万円）	前年同四半期比（%）	受注残高（百万円）	前年同四半期比（%）
半導体デバイス	14,466	90.2	3,009	76.2
光デバイス	8,706	148.0	1,923	132.2
機構部品	25,980	74.6	4,851	93.5
高周波部品	8,344	74.6	2,655	68.8
電源部品	12,042	139.6	2,573	155.7
情報通信機器	1,009	72.1	92	90.2
合 計	70,550	90.5	15,106	93.2

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を製品集計区分別に示すと、次のとおりであります。

区分	販売高（百万円）	前年同四半期比（%）
半導体デバイス	14,562	92.3
光デバイス	7,449	134.8
機構部品	25,847	73.2
高周波部品	8,179	56.1
電源部品	11,208	131.9
情報通信機器	1,039	73.0
合 計	68,287	84.2

(2) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) (単位 百万円)

	ア ジ ア	欧 州	北 米	計
I 海 外 売 上 高	31,987	1,957	611	34,555
II 連 結 売 上 高				81,124
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	39.4	2.4	0.8	42.6

当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) (単位 百万円)

	ア ジ ア	欧 州	北 米	計
I 海 外 売 上 高	30,875	1,492	635	33,003
II 連 結 売 上 高				68,287
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	45.2	2.2	0.9	48.3